

Memory of summer 2026



くろき 久保みなみさん
岡田小6年

まさき町の代表としてまつまえ町に行くことを忘れないように行動しました。みんなと協力してもっこ作りをしたことや、函館空港でおそろいのキーホルダーを買ったことが心に残っています。



まえだ 翔空さん
岡田小6年

飛行機の遅延があったけれど、空港でたくさんの飛行機が見れてよかったです。3日間過ごすうちに帰りたくないと思いました。早く冬になってみんなにまた会いたいです。とても心に残った交流事業でした。



まえだ 翔空さん
岡田小6年

まつまえ藩屋敷での着付け体験で、よるいを着ました。重かったけれど、新鮮な気分でした。ジンギスカンがおいしかったです。壁式住居の見学は、とても涼しく、ホトトギスの鳴き声も聞こえてすごかったです。



まつまえ町の伝統工芸品「もっこ」作り体験の後は、海で磯遊び。ジンギスカンや流しそうめんの昼食を楽しみ、まつまえ藩屋敷での着付け体験をしたり、まつまえ城を見学したりしました。遊びや体験を通して、まつまえ町の自然や歴史文化に触れる一日でした。

※「もっこ」とは、漁師がニシンなどの魚を入れて運ぶために使っていた道具のこと。



5_ まつまえ城の前で記念撮影



6_ 北海道といえばジンギスカン！



7_ みんなでスイカ割り 8_ 昔の人はこんな恰好をしていたんだね



特産品「まつまえ漬け」を作った後は、いよいよお別れ。今度は冬にまさき町で再会しましょう。



9_ おそろいのTシャツでまつまえ漬け作り体験
10_ あっという間の3日間。お別れがさみしいね



10_



まさき・まつまえ姉妹都市 ふれあい交流事業

本町と北海道松前町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、人や物産の交流などで友好を深めています。

その一環で「ふれあい交流事業」を行い、今年も小学6年生9人が7月22日から24日まで、まつまえ町を訪問しました。

冬には、まつまえ町の児童がまさき町を訪問する予定です。

北海道松前町 北海道の最南端に位置。まさき町とは、約1,500 kmの距離がある。漢字表記が同じ町、城下町として栄えた町という共通点から、姉妹都市となっている。



函館空港で対面後、函館観光へ。五稜郭タワーから函館の景色を眺めて写真に収めるなど楽しい時間を過ごしました。まつまえ町の子も達も一緒に泊まって親睦を深めました。



- 1_ 楽しみにしていた3日間のスタート！
- 2_ 函館空港までお迎えに来てくれました
- 3_ まつまえ町のみんなに自己紹介
- 4_ 五稜郭タワーからの眺めは最高



あべりか 阿部倫花さん
松前小6年

まつまえ町のみんなはどんな人たちだろうと考えていたけれど、みんな優しくとても楽しかったです。五稜郭タワーの展望台は高すぎて笑ってしまいました。冬は、私たちがおもてなしをしたいと思います。



おきやま 豊 奥元結間さん
松前小6年

1日目は不安だったけれど、2日目は一緒に海で泳いだり、ご飯を食べたりして楽しかったです。みんなと友達になれてよかったです。おすすめのお土産を教えてもらったので、まさき町のお土産も教えたいです。



てらい あい 寺内愛来さん
松前小6年

初めての飛行機でドキドキしました。2日目のサンドウィッチ作り、もっこ作り、磯遊びなど楽しいことがたくさんありました。最終日のまつまえ漬け作りは、なかなかできない体験でとても心に残りました。



はまだりこ 濱田凜心さん
松前小6年

みんな優しく話しかけやすかったです。信号機が愛媛県と違って、縦向きでした。初めてのジンギスカンはおいしかったです。冬に会う時は、今度は私がみんなにたくさん愛媛の案内や説明をしたいです。



かとうらな 加藤蘭花さん
北伊予小6年

北海道の海はとてもきれいで、みんなで遊んだことが一番楽しかったです。最後の日はまつまえ漬け作りをしました。また作りたいです。次は、愛媛のいいところをたくさん教えたいです。



ふかの たいと 深野泰叶さん
北伊予小6年

まつまえ町の友達がクイズ形式で方言を分かりやすく教えてくれました。もっこ作りでは、楽しいだけでなく、文化に触れることもできました。「冬にまた会おうね。元気だね」と言ってくれてうれしかったです。